

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場取引所 東大

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社

コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 大塚 功

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

TEL 075-441-6965

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	14,094	△10.6	338	—	333	—	197	72.3
21年3月期第3四半期	15,766	—	27	—	9	—	114	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	10.41	—
21年3月期第3四半期	6.04	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	14,456	3,381	23.3	178.08
21年3月期	14,475	3,233	22.3	170.38

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,381百万円 21年3月期 3,233百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	△7.7	260	230.5	240	381.1	110	100.8	5.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	21,460,000株	21年3月期	21,460,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,473,085株	21年3月期	2,479,408株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	18,978,477株	21年3月期第3四半期	18,985,678株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外で実施された景気刺激策により、一部に景気を持ち直しの兆しが見られるものの、企業収益の悪化、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化、さらに円高とデフレの進行により、依然として厳しい状況で推移いたしました。

印刷業界におきましても、景気後退を受けた企業の経費削減による印刷需要の減少、受注競争激化による低価格化など厳しい経営環境が続きましました。

このような経営環境のなか、当社及び連結子会社は、商業印刷、包装資材、情報機器及びサプライ品、新たに環境負荷の少ない水性フレキソ印刷製品と幅広い製品群の受注拡大に向け積極的な販売活動に努めてまいりました。しかしながら、予想を上回る市場環境の悪化により需要が減退し、売上高において厳しい状況で推移いたしました。一方、利益面におきましては原価低減や生産性向上でコスト低下に努めるとともに、販売費及び一般管理費の削減など収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は140億94百万円(前年同期比10.6%減)、営業利益は3億38百万円(前年同期は27百万円)、経常利益は3億33百万円(前年同期は9百万円)、四半期純利益は1億97百万円(前年同期比72.3%増)の計上となりました。

なお、当社及び連結子会社の部門別の売上概況につきましては、次のとおりであります。

#### ①商業印刷部門

当部門の主力商品でありますカタログ、パンフレット類は、依然として各企業の経費削減の影響により減少となりました。第3四半期に売上げが集中するカレンダーにつきましても、主な需要先の経費削減の影響を受け減少となり、この部門全体の売上高は20億53百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

#### ②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の紙袋類、包装紙は百貨店、量販店等の販売不振の影響で減少し、紙器、軟包装につきましても減少となりました。一方、ビジネスフォーム類は大口取引先の開拓により増加となり、水性フレキソ印刷による環境対応製品として扱った食品包材も増加となりましたが、この部門全体の売上高は69億1百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

#### ③情報機器及びサプライ品部門

当部門の情報機器及びラベリングマシンにつきましては、景気の先行き不透明による買い控えにより減少となり、サプライ品であるタグ、ラベル類やインクリボンにつきましても出荷量の減少や価格競争の激化により減少となり、この部門全体の売上高は38億26百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

#### ④その他の部門

当部門の高圧、中低圧ポリ袋につきましては、依然として続く小売業の販売不振の影響で減少となり、この部門全体の売上高は13億13百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19百万円減少の144億56百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加の69億58百万円となりました。これは現金及び預金が1億31百万円、仕掛品が1億8百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が2億93百万円、商品及び製品が94百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億15百万円減少の74億97百万円となりました。これは建設仮勘定が66百万円増加したものの、建物及び構築物が1億8百万円、リース資産が63百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億66百万円減少の110億75百万円となりました。これは短期借入金が1億60百万円、未払法人税等が44百万円増加したものの、長期借入金が1億65百万円、賞与引当金が98百万円、リース債務が63百万円、退職給付引当金が53百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円増加の33億81百万円となりました。これは、利益剰余金が1億42百万円増加したことなどによるものであります。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ7円70銭増加の178円8銭となり、自己資本比率は22.3%から23.3%になりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は8億26百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億31百万円減少しております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、3億56百万円（前年同四半期は5億93百万円の減少）となりました。これは売上債権の増加3億2百万円、賞与引当金の減少98百万円、退職給付引当金の減少53百万円等資金が減少したものの、減価償却費4億40百万円、税金等調整前四半期純利益3億29百万円等資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、3億59百万円（前年同四半期は1億2百万円の増加）となりました。これは有形固定資産の取得3億56百万円等資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、1億27百万円（前年同四半期は2億49百万円の増加）となりました。これは短期借入金の純増加額2億61百万円、長期借入れ50百万円により資金が増加したものの、長期借入金の返済3億17百万円、リース債務の支払64百万円、配当金の支払55百万円等資金が減少したことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期業績予想につきましては、平成21年11月6日公表の第2四半期決算短信の予想数値から変更はありません。

なお、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

### 4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の評価方法について、当第3四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的に算定する方法を適用しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,305,909	1,437,051
受取手形及び売掛金	3,841,606	3,548,020
商品及び製品	979,541	884,975
仕掛品	533,459	641,998
原材料	259,586	241,747
その他	74,100	136,438
貸倒引当金	△35,374	△27,285
流動資産合計	6,958,829	6,862,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,981,386	2,089,432
機械装置及び運搬具（純額）	1,398,701	1,374,604
土地	2,247,993	2,247,993
建設仮勘定	66,150	—
その他（純額）	236,192	310,664
有形固定資産合計	5,930,424	6,022,695
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	565,097	555,574
繰延税金資産	723,534	747,007
その他	238,285	238,908
貸倒引当金	△44,499	△36,145
投資その他の資産合計	1,482,418	1,505,344
固定資産合計	7,497,846	7,612,850
資産合計	14,456,676	14,475,797
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,820,832	5,802,782
短期借入金	2,361,051	2,200,757
未払法人税等	65,095	20,837
賞与引当金	35,772	134,157
その他	432,822	456,463
流動負債合計	8,715,574	8,614,999
固定負債		
長期借入金	296,180	461,772
退職給付引当金	1,782,614	1,835,738
役員退職慰労引当金	120,860	120,420
その他	160,255	208,914
固定負債合計	2,359,910	2,626,845
負債合計	11,075,484	11,241,844

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	835,777	835,777
利益剰余金	1,780,943	1,638,625
自己株式	△842,505	△846,261
株主資本合計	3,345,061	3,198,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,130	34,965
評価・換算差額等合計	36,130	34,965
少数株主持分	—	—
純資産合計	3,381,192	3,233,952
負債純資産合計	14,456,676	14,475,797

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	15,766,744	14,094,774
売上原価	13,286,325	11,677,370
売上総利益	2,480,418	2,417,403
販売費及び一般管理費	2,452,546	2,079,210
営業利益	27,872	338,193
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,073	13,505
不動産賃貸料	3,849	11,650
受取保険金	1,669	1,739
その他	9,710	7,283
営業外収益合計	31,303	34,179
営業外費用		
支払利息	34,480	29,774
手形売却損	6,390	4,659
その他	8,511	4,373
営業外費用合計	49,382	38,808
経常利益	9,793	333,564
特別利益		
固定資産売却益	274,771	99
投資有価証券売却益	—	5,539
特別利益合計	274,771	5,638
特別損失		
固定資産処分損	24,318	9,157
投資有価証券売却損	10,818	—
投資有価証券評価損	8,908	175
特別損失合計	44,046	9,332
税金等調整前四半期純利益	240,518	329,870
法人税、住民税及び事業税	28,788	64,051
法人税等調整額	94,559	61,607
法人税等合計	123,347	125,659
少数株主利益	2,493	6,511
四半期純利益	114,676	197,699

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	240,518	329,870
減価償却費	491,265	440,814
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,539	16,442
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△119,891	△98,385
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△151,622	△53,123
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,319	439
受取利息及び受取配当金	△16,073	△13,505
支払利息	34,480	29,774
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△250,452	9,058
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	19,727	△5,364
売上債権の増減額 (△は増加)	△384,558	△302,142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	30,096	△3,866
仕入債務の増減額 (△は減少)	△361,006	19,583
その他	△10,165	22,096
小計	△455,823	391,692
利息及び配当金の受取額	15,706	13,270
利息の支払額	△32,929	△28,667
法人税等の支払額	△120,781	△19,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	△593,828	356,501
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	30,000	—
有形固定資産の取得による支出	△173,921	△356,747
有形固定資産の売却による収入	283,901	1,441
無形固定資産の取得による支出	△34,255	△19,375
投資有価証券の取得による支出	△43,303	△21,020
投資有価証券の売却による収入	41,556	18,817
貸付けによる支出	△39,122	△11,280
貸付金の回収による収入	44,498	10,423
保険積立金の払戻による収入	—	19,495
その他	△6,731	△1,645
投資活動によるキャッシュ・フロー	102,622	△359,891
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	203,153	261,776
長期借入れによる収入	560,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△361,911	△317,074
リース債務の返済による支出	△91,797	△64,299
自己株式の取得による支出	△1,246	△365
配当金の支払額	△55,496	△55,399
少数株主への配当金の支払額	△3,346	△2,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	249,356	△127,751
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△241,848	△131,142
現金及び現金同等物の期首残高	1,239,549	957,651
現金及び現金同等物の四半期末残高	997,701	826,509



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社及び連結子会社は、印刷事業のみを営んでおり、事業の種類別セグメントの注記を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当社及び連結子会社は、在外支店がなく、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

当社及び連結子会社は、海外売上高が著しく僅少であるため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

### 販売及び受注の状況

当社及び連結子会社は印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別により記載しております。

#### 1. 販売の状況

##### 部門別売上高

事業部門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	増減
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
商業印刷	2,363,407	2,053,286	△310,121
包装資材及び紙器、紙工品	7,377,219	6,901,910	△475,309
情報機器及びサプライ品	4,403,975	3,826,429	△577,545
その他	1,622,142	1,313,147	△308,994
合計	15,766,744	14,094,774	△1,671,970

#### 2. 受注の状況

##### 部門別受注状況

事業部門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
商業印刷	2,372,722	200,679	2,038,156	174,389	△334,566	△26,289
包装資材及び紙器、紙工品	7,126,933	687,244	6,598,924	666,972	△528,008	△20,271
情報機器及びサプライ品	4,343,570	420,203	3,742,595	385,143	△600,974	△35,059
その他	1,611,403	41,865	1,299,941	38,199	△311,461	△3,665
合計	15,454,629	1,349,992	13,679,618	1,264,705	△1,775,011	△85,287